

鹿駅まちづくり活動ニュース

第2回

鹿児島駅周辺さるっきんぐ

～海！歴史！文化！上町再発見・ワンコインで味も楽しめるウォーキング～

11月21日（土曜日）に、鹿児島駅周辺まちづくりワークショップ委員が中心となり、ウォーキングと地域のおもてなしによるイベント“鹿児島駅周辺さるっきんぐ”が開催されました。

今年は、コース周辺のお店にご協力頂き、参加者が硬貨一枚で買い物できる商品を販売して頂くという新たな企画も行いました。

当日は、総勢約230名の参加により楽しい一日となりました。



みなと大通り公園 (スタート時)



易居町本通り



仁王堂水



南洲門前通り



みなと大通り公園 (ゴール時)



石橋記念公園



福昌寺跡



篤姫生家跡前



みなと大通り公園 (上町健康大学)



多賀山公園



福昌寺跡 (薬丸自願流実演)



南洲基地



みなと大通り公園 (パレーンアート)



多賀山公園



若宮公園 (上町傘鉾保存会実演)



堅馬場通り



みなと大通り公園 (バザー)



稲荷神社



森有礼誕生地



易居町公民館

「鹿児島駅周辺まちづくりワークショップ」では、『鹿児島駅周辺まちづくりガイドライン』の策定に向けた検討と並行して『まちづくりの実践に向けた活動』に取り組んでいます。

平成19年度から検討を進めている『鹿児島駅周辺まちづくりガイドライン』は、概ねの内容が固まりつつあり、地域住民の皆さんのご意見を伺う段階となりました。

また、11月には、昨年につき第2回目の“鹿児島駅周辺さるっきんぐ”を開催しました。

今回の“鹿駅まちづくり活動ニュース”では、これらの情報をお届けします。

お知らせ

まちづくりシンポジウム

『まちづくりサミット 上町學舎2010』

開催のお知らせ

開催日：平成22年3月上旬

【概要】まちづくりサミット上町學舎2010は、約2年半にわたり『鹿児島駅周辺まちづくりガイドライン』の検討を続けてきた鹿児島駅周辺まちづくりワークショップ委員が中心となって、本ガイドラインの完成発表を行うとともに、今後の地域主体のまちづくり実現に向けた意見交換や上町地域での新たな交流を図るために実施するものです。詳細の日程、内容、会場等は決まり次第、鹿児島市のホームページ等で改めてご案内します。皆さんぜひご参加ください。



【お問い合わせ先】

鹿児島駅周辺まちづくりワークショップに関するご質問などは下記にお問い合わせ下さい。

編集・発行／鹿児島駅周辺まちづくりワークショップ事務局

(鹿児島市 建設局 都市計画部 市街地まちづくり推進課)

Tel : 099-216-1388 / Fax : 099-216-1398 / E-mail : s-mati04@city.kagoshima.lg.jp

鹿児島市ホームページ (<http://www.city.kagoshima.lg.jp>) の分野別目次「まちづくり」の「都市計画・再開発」の「鹿児島駅周辺まちづくりワークショップの開催」をご覧ください。

『鹿児島駅周辺まちづくりガイドライン』へのご意見募集!!



ご意見募集方法

12月22日（火曜日）から鹿児島市ホームページに『鹿児島駅周辺まちづくりガイドライン（案）』を掲載します。

皆様のご意見を、表紙の問い合わせ先までFAX又はメールにて、1月18日（月曜日）までにどうぞお寄せ下さい。尚、ホームページをご覧になれない方は、市街地まちづくり推進課（市役所東別館7階）に冊子を用意しています。

『鹿児島駅周辺まちづくりガイドライン（案）』は、
鹿児島市ホームページ（<http://www.city.kagoshima.lg.jp>）の 카테고리一覽「まちづくり」の「都市計画・再開発」の「鹿児島駅周辺まちづくりワークショップの開催」をご覧ください。

●鹿児島駅周辺まちづくりガイドライン策定の目的【第1章抜粋】

人々の価値観がますます多様化している時代に、地域で協力し、長期的な視点をもってまちづくりに取り組んでいくためには、みんなが一緒にまちづくりを考え、学びあい、まちづくりの根幹に対する想いを一つにするとともに、まちづくりを進めていくための共通のルールが必要となります。

この「鹿児島駅周辺まちづくりガイドライン」は、私たちが大切にしたいと思う地域の個性や魅力を洗い出し、それら地域の宝を時代が変わってもみんなで大切に守り、育むための共通の想いとしてまとめ、永続的なまちづくりを実現するための指針（行動規範）として策定するものです。

●鹿児島駅周辺まちづくりガイドラインの特徴【第1章抜粋】

地域・市民主体の **手づくり** による まちづくりの枠組み・ルールです

- ◇様々な立場、多様な価値観を持った人が、face to face でお互いの意見をぶつけ合い、まちづくりに対する想いを共有しました。
- ◇自ら考え、行動しながら体感し、見出した行動規範です。
- ◇地域住民の意識、取り組みの熟度や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じて柔軟な見直しを行い、少しずつ拡充していく“成長型”のガイドラインとします。

ここで生活を営む **私たち自身が大切にしたい『宝』** を最大限に活かすための指針です

- ◇「問題解決型」ではなく、「特性伸長型」を前提とした発想で作成しました。
- ◇すでに顕在化している資源（宝）だけでなく、地域ならではの潜在的なポテンシャルを含めて魅力を顕在化しました。
- ◇ここを舞台に活動する私たち自身が大切にしたいと考える『宝』を、私たちが自らの手で洗い出し、まちづくりに活用していきます。

●ガイドラインの構成

第1章
はじめに

駅周辺の変遷
対象エリア 等

第2章
私たちが大切に
したい宝

第3章
まちづくりの課題と
めざすべき将来の姿

第4章
まちづくりの
方針

第5章
まちづくりを実
践するために

行動計画 等

●私たちが大切にしたい宝【第2章抜粋】

鹿児島駅周辺地区には、様々な時代に培われた豊富な資源が存在しています。

その中でも、特に“活かしたい”“残したい”“伝えたい”“繋ぎたい”と考える私たち地域住民の想いが込められた貴重な資源を「地域の宝（資源）」と考え、整理しています。

活かしたい
宝(資源)

- ◇人生の節目や旅立ちの舞台となった駅・港
- ◇歴史ある地域に永年愛されている親しみある商店街
- ◇公共施設や観光資源が集積する利便性の高さ
- ◇年間を通した様々なイベント
- ◇まちに対する想いの深さ



残したい
宝(資源)

- ◇素晴らしい眺望や自然環境
- ◇石垣・石塀や石橋のある街並み



伝えたい
宝(資源)

- ◇五社をはじめとした寺社仏閣
- ◇歴史的な事象や人物を身近に感じられる多くの史跡
- ◇探せば多くの宝を発見できる
- ◇受け継がれてきた伝統や訓え



繋ぎたい
宝(資源)

- ◇美味しいお店や面白いお店が多く点在
- ◇その他の個々に点在する宝(資源)



●まちづくり方針の体系【第4章抜粋】

まちづくりのテーマ	まちづくりの方針
活力・賑わい ~ 住み人、訪れる人にとって 鹿児島駅を中心とした魅力あるまちづくり ~	◆買い物したい環境づくり(活かす・来てもらう！) ◆草の根 PR 活動(知ってもらう・もてなす！) ◆動けるひとづくり・ネットワークづくり(つなぐ・分かり合う！) ◆個性を活かし、統一性のある、住む上で魅力あるまちづくり
街並み景観・自然環境 ~ 鹿児島発祥の地、上町の歴史的雰囲気と自然環境を守る、やすらぎのあるまちづくり ~	◆街並み景観や自然環境に対する地域住民の意識醸成 ◆街並み景観や自然環境を守るための方策の検討
歴史・文化 ~ 歴史と海原の薫りを楽しむ 上町界隈のまちづくり ~	◆地域の宝を活かし、魅力あるイベントを進める ◆地域への愛着を育み、次世代につなぐ取り組みを進める ◆地域内外と連携し、実践するひとづくり
回遊・交流 ~ 古きよき鹿児島に出会える 歩いて楽しいまちづくり ~	◆豊かな歴史と自然環境を楽しみながら歩いて暮らせるまちづくり ◆人と人との交流が活発に行われるまちづくり ◆人や環境にやさしい移動空間づくり